

「やしお子育てほっとステーション」を開発

10月3日に開設するやしお子育てほっとステーションは、子育て親子が気軽に集える「子育てひろば」や地域の子育て情報を紹介する「子育てコーディネーター」のサービスを利用できるほか、育児・家事支援などで訪問を行う「ホームスタート」の拠点となります。

皆さんのお越しをお待ちしています。

子育てひろば (地域子育て支援拠点)

お子さんと一緒に遊ぶことや子育ての悩み、不安などを子育て中の保護者同士で気軽に話すことができます。

また、子育ての知識や経験のある職員がいますので、子育てに関する相談も気軽にできます。

【毎月】(年末年始を除く) 午前10時～午後4時

【対】おむね3歳未満のお子さんのいる子育て親子

【内】子育て親子の交流の場の提供
▼子育てなどに関する相談、アドバイス
▼地域の子育て関連情報のお知らせ
▼子育ておよび子育て支援に関する講習など

※月ごとに、イベントを実施します。詳しくは、10面をご覧ください。

【費】無料
※事前申込不要

子育てコーディネーター (利用者支援)

子育て親子や妊産婦のニーズに合わせて、子育て相談を受けたり、保育所や幼稚園をはじめ多様な子育て支援サービスを紹介するなど、適切な子育て支援機関に子育て親子をつなぐサポートをします。

ホームスタート (家庭訪問型子育て支援)

「外出しづらい」「頼れる人が身近にいない」、そのような子育て親子の家庭に、研修を受けた地域の子育て経験者が訪問します。

また、子育て相談や育児・家事などを一緒にを行い、子育て親子をサポートします。

【月】金曜日(年末年始を除く)
受付 午前10時～午後4時
訪問 午前9時30分～午後4時30分

【対】市内在住の就学前のお子さんのいる子育て親子

【内】子育ての不安や悩みを聞く
▼一緒に食事を作る
▼一緒に子育てひろばや児童館、買い物などに行く
▼子どもと一緒に遊ぶなど

【費】無料

【申】施設に直接お越しいただくか、電話で申し込みをお願いします。

【申】子育てほっとステーション(10月3日から) ☎951-0285

【申】子育て支援課 ☎0330

- ### 《利用にあたっての注意事項》
- ご来場の際は、駐車場・駐輪場がないため、公共交通機関をご利用ください。
 - 授乳室、おむつ交換場が設置してありますので、ご利用ください。
 - 紙おむつやごみはお持ち帰りください。
 - ベビーカー置き場を用意しています。
 - お子さんの体調が悪いときの利用は、ご遠慮ください。



所在地: 大瀬6-4-1(つくばエクスプレス高架下)



※やしお子育てほっとステーションの出入り口は、北口および南口の両側にあります。

下水道の役割

下水道の役割、しくみ、正しい使い方について、お知らせします。

下水道のしくみを考えよう

下水道の役割

○美しい自然を守ります

汚した水をそのまま川や海へ流すと、豊かな美しい自然や都市の環境は破壊され、水の利用にも大きな支障が生じます。

自然から得たきれいな水は、再び、もとの状態にして自然にかえすことが大切です。下水道は、循環型社会に欠かせない施設です。

○住みよい環境をつくります
下水道が整備されると、家庭や工場からの汚れた水が速やかに排除され、悪臭やハエ・蚊の発生しない、衛生的で住みよい街になります。

下水道のしくみ

下水道(汚水)は、管きよ、ポンプ場および終末処理場の3つの施設から成り立っています。

○管きよ

主に、道路に埋設している管で、鉄筋コンクリート、塩化ビニールなどでできています。

管きよは、家庭や工場からの汚れた水を終末処理場まで流すための施設で、維持管理ができるように、必要な場所にマンホールを設置してあります。

○ポンプ場

下水は、自然流下で流れており、徐々に管きよの埋設位置が深くなるため、ポンプで下水を地表近くまでくみ上げる施設です。

市内には、西袋汚水中継ポンプ場(八潮八丁目)があります。

○終末処理場

管きよで集められた下水をきれいにするための施設です。市の下水は、中川水循環センター(三郷市)で処理されて中川に放流しています。

下水道の正しい使い方

少しくらいなら軽い気持ちで下水道に流すと、下水道管が詰まったり、悪臭の原因になることがあります。

一人ひとりがルールを守って、下水道を使いましょう。次のものは、下水道に流さないでください。

▼ティッシュペーパー・紙おむつ・生理用品・布類・シート類・ガム・ゴム製品・タバコの吸殻などの水にとけないもの

▼天ぷら油やサラダ油の廃油



▼髪の毛や野菜くずなどの台所のごみ



▼ガソリン・灯油・シンナー・石油・アルコール類などの鉱物油類

